

# 町長 就任のあいさつ

このたび、町民の皆様をはじめ多くの方々から力強いご支援と、温かいご厚情を賜り引き続き町政の重責を担うこととなりました。

もとより微力ではありますが、皆様の信頼と期待にこたえるべく「人と自然が輝く高原のまち」「小さくてもキラリと輝くまち」の創造に向け、住民の皆様と共に全力で取り組む所存でございます。

今後とも一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

神石高原町長 牧野 雄光



初登庁（職員代表から花束を受け取る牧野町長）

## 新町議会議員を紹介します

（議長・副議長以外は議席順に掲載しています） ※敬称略

議長 岡崎 眞



副議長 松本 彰夫



片山元八郎



小林 貢



瀬尾 征爾



藤田 晃己



村上 克朗



木野山孝志



佐伯 卓師



丸山 達夫



寄定 秀幸



小川 清治



橋本 輝久



横尾 正文



町長・町議会議員ともに、任期は平成20年12月5日から平成24年12月4日までです。

# 「読書エッセイ・読書に関する標語」 入賞者決定!!

読書推進活動計画の一環として、読書の楽しさや大切さを広げるために募集した「読書エッセイ・読書に関する標語」の入賞者が決まりました。エッセイの部には17点、標語の部では112点の応募があり、それぞれの部で最優秀賞1点、優秀賞5点が選ばれ、11月16日開催の図書館祭りで町長から賞状と記念品が贈られました。

入賞者は次の皆さんです。

## 《エッセイの部》

(五十音順)

- ◆最優秀賞 藤井 優晴 (神石高原町)
- ◆優秀賞 伊草 佐智子 (神石高原町)
- 今川 文江 (神石高原町)
- 大下 由美子 (広島市)
- 吉川 五百枝 (東広島市)
- 舛迫 明美 (広島市)

## 《標語の部》

(五十音順)

- ◆最優秀賞 宮本 勝之 (尾道市)
- ◆優秀賞 甲斐 斐夫 (府中市)
- 神原 智恵子 (神石高原町)
- 迫畑 吉美 (広島市)
- 田辺 裕之 (神石小学校6年)
- 舛迫 明美 (広島市)

最優秀賞に輝いた作品をご紹介します。

### ◎エッセイの部

#### まご はな さんしょうお 孫と話した「山椒魚」のこと

藤井 優晴

60歳の還暦を過ぎ、古希を迎える年齢に近づいてきた。次第に物忘れが多くなる老いを意識し、目の前のものに新鮮なモノを見つけ、感動に繋がる暮らしが出来ればと思ってきた。自分が自由に使える時間がある今の暮らしの中で、図書館の存在は大きい。

今春、私の中学時代の教科書にも載っていた井伏鱒二の「山椒魚」を五十数年ぶりに読んだ。きっかけは図書館で借りた藤本義一著「人生の賞味期限」の中に、20歳半ばで文壇に登場するきっかけとなった井伏鱒二の代表作「山椒魚」の素晴らしさについて書かれた一節を目にしたことである。

まる2年間岩穴に閉じこもり暮らすうちに体が発育し頭がつかえて岩穴から外に出られなくなった「山椒魚」の悲喜劇である。

それまで私は、岩穴から出られなくなった山椒魚のことを思い出すことは無かった。僅か16ページの短編を借り、繰り返し何度も読んだ。

同じ内容の山椒魚を繰り返し読むたびに、新鮮なものを覚えた。これまで気づかず通り過ぎていた作品の奥の深さから、現代の社会にも通じる問題の問いかけが感じられ感動があった。

お盆に帰った9歳の孫に、一緒に入った風呂の中で山椒魚の話をしてやった。

「困った山椒魚はどうしたと思う？」孫は黙って真顔で聞

いていたが「アノナ爺ちゃん父ちゃんや母ちゃんはどうなったの？」どうしてお父さんや、お母さんが迎えに来なかったか聞きたかったようだ。

「父さんや母さんはそこには居なかったようだ」黙って聞いていた。私は父や母のことは何とも思っていなかったが、子どもにとっては大切な視点であった。

山椒魚は、穴に紛れ込んだ蛙を閉じこめ外に出られなかったこと、蛙が力つきようとした時、山椒魚は情をこめた声掛けをしたことなどの話を最後まで黙って聞いていた。

孫との会話から、本は読む人の年齢や環境、過ごしてきた深い人生経験の差によって受け止め方に違いが有ることを改めて思い知った。

小さいときに読んだ本、青年期に読んだ本を読み返してみると、それぞれに受け止め方の違いが感じられる。それは読む人の成長の物指しでもあろうか。

孫がこの話しを本当に理解できるのは、何時のことだろうか。

成長し、この本に向き合った時「爺ちゃんが話してくれたあの話だ！」と感動し読む日があれば何よりである。

人間は自然やすべての人の光を受け「生かされている」こと。支えあう地域づくりにとって、「人々の苦しみや悲しみが理解できる人づくり」が教養のあるまちづくりの原点と思った。ひと夏が終わった。

### ◎標語の部

#### かな ほん えがお 奏でよう 本と笑顔の ハーモニー

宮本 勝之